

令和7年2月10日に開催された第3回「みんなで考える防災まちづくり」の内容に関する報告について

令和7年2月10日（月）に「第3回 みんなで考える防災まちづくり」を開催し、当地区のまちづくりにご興味をいただいている37名の方にご出席いただきました。

講師に兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科の澤田雅浩准教授をお招きし、これまで先生もご経験された中越地震等発災後の移転事例や移転元地の利活用について、参加者の皆様と意見交換を行いました。

◎移転が生活に及ぼす影響においては、住宅再建や心身のケア等災害後の移転に取り組んだ地域の状況を踏まえ、改めて考えるきっかけになったと、参加者の皆様から好評でした。

◎移転元地の利活用については、これから移転が進む中でどのようなまちづくりを望んでいるのか活発な意見交換がなされ、今後の防災まちづくりの進めていくための話し合いがスタートしました。



開催風景

※意見交換における移転元地の利用についての参加者からのアイデア

○観光地化をめざす

- ・涸沼川水上タクシーや水上バスの運用を行ってみる。
- ・ホッキ祭りや涸沼川の河童と握手するなどのイベントを開催する。
- ・釣り公園を整備する。それに伴い餌を販売する売店を作る。
- ・広大な土地をきれいな花で覆いつくす。
- ・お客さんのために大きな駐車場を設ける。

○ライフスタイルの発展

- ・シジミ漁従事者の方のために共同選別所をつくる。
- ・ネギ、ニラ等をプランターで栽培し自給自足をめざす。
- ・区域内に残る方や事業所として利用している方のために避難道路を設ける。
- ・避難時に住民同士が助け合えるルールを設ける。
- ・60年前は何もなかった土地なのでその時代に戻す先祖返りプロジェクトを行う。

今後も、この意見交換会の回数を重ねながら様々な意見、アイデアをもとに防災集団移転後の土地利用についても調査や関係者への協議を進めていきます。

■お問い合わせ先■

大洗町役場 都市建設課 都市施設係

電話番号:029-267-5156 FAX:029-266-3577

Mail : toshiken@town.oarai.lg.jp

※FAX、Mail でお問い合わせの際は、件名に「防災集団移転促進事業に関する問合せ」とご記入の上、本文にお名前、住所、参加人数、電話番号を必ずご記入ください。